

ふれあうナカマ 育む見守る



だるまと共に交通安全に力を入れています。(左上からとけい回りに)「だるまの目入れ式」「交通安全を心がける毎週火曜『黄色いスカーフの日』の様子」「交通安全町民大会で発表する児童」「昇降(しょうこう)口に並(なら)ぶだるま」

だるまの目入れ式は、交通安全を心がける毎週火曜「黄色いスカーフの日」の様子。交通安全町民大会で発表する児童。昇降口に並ぶだるま。



編集委員 青沼寛心、小野寺胡実、佐藤寧留、諏訪優月、日向杏樹(6年)阿部里奈子、大庭幸之助、鈴木璃子、村上由奈(5年)指導教諭 和賀健、藤木早苗

北浦小学校では4月と翌年3月、交通事故がないように願って「だるま

だるまの目

交通事故ゼロ地域で願う

大切な行事。だるまに両目を入りたいので、私たちは毎日、事故がないように気を付けています。

4月の式では「これから1年間、事故がありませんように」と願う気持ちになります。命を守るため交通ルールを守るよう、だるまは片方の目で「安全に」と私たちに

北浦小

学校名 美里町立北浦小学校
所在地 美里町北浦浦田上129
電話 0229(34)2332
校長 兵藤 正昭
児童 156人



元気にあいさつ

「おはようございます」。毎朝、1年生から6年生までの元気な声が聞こえてきます。校長先生は外で全員にあいさつをします。毎週水曜日には私たち計画委員が玄関の前に立ちます。全校のみんながまねをして「元気で明るく」あいさつをするように、計画委員が手本になりながら、これからもあいさつを続けていきます。



次回は 高森東小(仙台市) 金山小(丸森町)

蒲町小

学校名 仙台市立蒲町小学校
所在地 仙台市若林区蒲町41の1
電話 022(286)4951
校長 滝川 真智子
児童 773人



みんなの合言葉

蒲町小には5年ほど前から、笑顔とふわふわ言葉が大好きな「フワ太君」という妖精がいます。「いじめなし、きずな強く」がモットーです。手にきずなステッキを持ち、困っている人がいると、頭にあるアンテナがピーンと立ち、すぐに駆け付けて助けてくれます。「笑顔はやまびこ、ふわふわ言葉を広げよう」が全校児童の合言葉です。



地域防災訓練の様子。(左上からとけい回りに)「指定場所へ集合」「地域の防災リーダーによるお話」「的に当てる消火器訓練」「息苦しかった防煙体験」

東日本大震災からもうすぐ10年。蒲町小学校の子どもたちの中には、へリコプターで救助されたことも覚えていた6年生ともあり、蒲町小は年に1度、中学校や地域と「学校地域合同防災訓練」を行っています。地震発生を想定し、集会所や公園に集まったあと、子どもも大人も避難所の学校に向かいます。学校では地区ごとに分かれ、地域の方のお話や中学生が調べた危険箇所の発表などを聞きます。また、学年ごとに講師の先生のお話を聞いたり、消火器訓練もしたりし、防災に関する心構えや災害時の行動などを学びます。



編集委員 高橋春馬、佐原狭介、吉田水葵(6年)千葉晴太、橋浦由奈、阿部悠奈、碓井美里(5年)指導教諭 栗石洋子、明山陽子

東日本大震災からもうすぐ10年。蒲町小学校の子どもたちの中には、へ

津波の被災地に近いこともあり、蒲町小は年に1度、中学校や地域と「学校地域合同防災訓練」を行っています。

災害時は「助け合いが大切」と聞きました。新型コロナウイルスの影響で、今年は中止されましたが、今後も真剣に訓練に参加していきます。

地震を想定

防災の心構えや行動学ぶ

ばいのテント内を進む訓練です。前が見えず怖いですが、消防団の方にも教えていただきました。災害時は「助け合いが大切」と聞きました。新型コロナウイルスの影響で、今年は中止されましたが、今後も真剣に訓練に参加していきます。